

平成25年2月13日

歩道清掃車の性能改善に関する現場実証実験を実施します。

～火山灰の効率的除去に向けて～

九州地方整備局では、従来より大型の降灰対策型路面清掃車の改良を行ってきました。しかし、近年、桜島の噴火回数の増加により異常降灰が続く中、昭和火口からの降灰は粒子が細かく歩道清掃時に粉塵が巻きあがり、通行等に支障となっていることなどから歩道清掃車の改良も検討してきたところです。また、周辺自治体からも歩道清掃車等の改良に対する要望もあり、今年度より、九州地方整備局において歩道清掃車の改良に着手しました。

現在、使用している歩道清掃車は、工場等で利用されている機械を一部改良したものであり、降灰対策型の歩道清掃車ではないため、粉塵の巻き上がりを始めとする多くの問題点をかかえています。

改良に先立ち、現在の歩道清掃車を活用し、粉塵対策、回収能力の向上等の要素実験を九州技術事務所構内で昨年12月に行ったところです。

その実験結果を踏まえ、歩道清掃車の改良を行い、現場での効果を確認するための現場実証実験を下記の通り実施しますのでお知らせします。

記

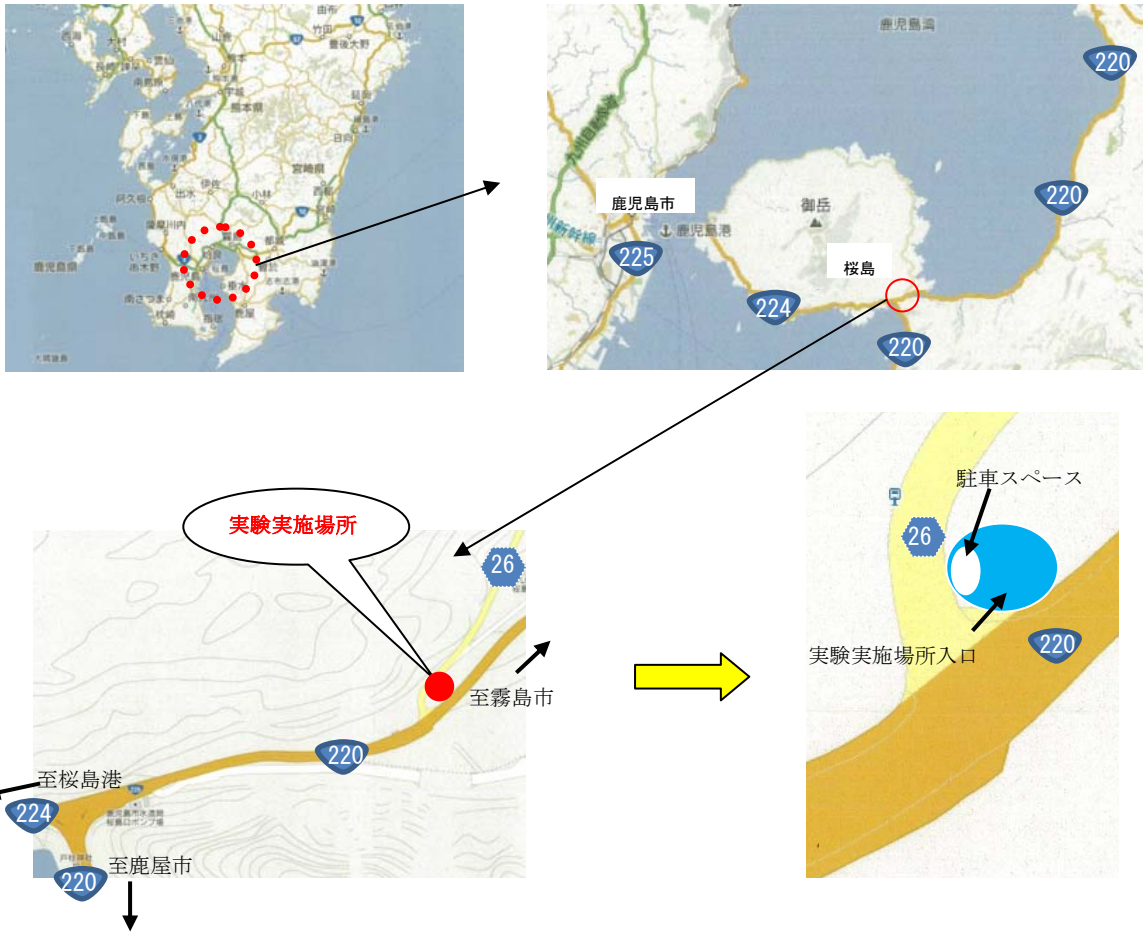
1. 実験実施場所 鹿児島県鹿児島市黒神
(国道220号と鹿児島県道26号合流点付近)
2. 取材いただける時間 平成25年2月20日(水) 14時00分～15時00分
3. 実験内容 改良型歩道清掃車と現状歩道清掃車による清掃実施状況
4. 参加者 九州地方整備局および周辺自治体の職員を対象

※なお、雨天時には延期致します(予備日 平成25年2月21日(木))

記事に関する問い合わせ先

九州地方整備局 大隅河川国道事務所 TEL: 0994-65-2541 (代表)
河川管理課長 小林 (内線331)
九州地方整備局 九州技術事務所 TEL: 0942-32-8245 (代表)
技術副所長 安藤 (内線205)

●実験実施場所概要



●歩道清掃車作業状況（現状）

